

ネイティブペニシリウム・ジャンティネラム カルボキシペプチダーゼ Р

Cat. No. NATE-0157

Lot. No. (See product label)

はじめに

ソームカルボキシペプチダーゼ)は酵素です。この酵素は次の化学反□を触媒します: プロリン以外のC末端残基の放出、プロリル結合の選□的切断によって。これは腎臓のブラシボーダー

エキソペプチダーゼの一つです。

用途 膜プロ-Xaaカルボキシペプチダーゼ(EC 3.4.17.16、カルボキシペプチダーゼP、ミクロ

ソームカルボキシペプチダーゼ)は酵素です。[1][2][3] この酵素は以下の化学反 \square を触媒します: プロリン以外のC末端残基の放出、プロリル結合の選 \square 的切断によって。これは腎臓ブラシ

ボーダーエキソペプチダーゼの一つです。

別名 アミノアシルプロリンカルボキシペプチダーゼ; CPP; ペニシロカルボキシペプチダーゼ S-1;

プロリンカルボキシペプチダーゼ; EC 3.4.17.16; 膜プロ-Xaaカルボキシペプチダーゼ; カル

ボキシペプチダーゼ P; ミクロソームカルボキシペプチダーゼ

製品情報

由来 ペニシリウム・ジャンティネラム

形態 ナトリウムシトレートを含む凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.4.17.16

CAS登□番号 9075-64-3

単位定義 1ユニットは、pH 3.7、30°Cで、1.0 μmoleのN-CBZ-Glu-TyrをN-CBZ-L-グルタミン酸とL-

チロシンに加水分解します。

使用法とパッケージング

包装 > 100 ユニットのバイアル

保管・発送情報

保存方法 −20℃